

貧酸素水塊がさらに南下しました。

# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター

2010/08/13

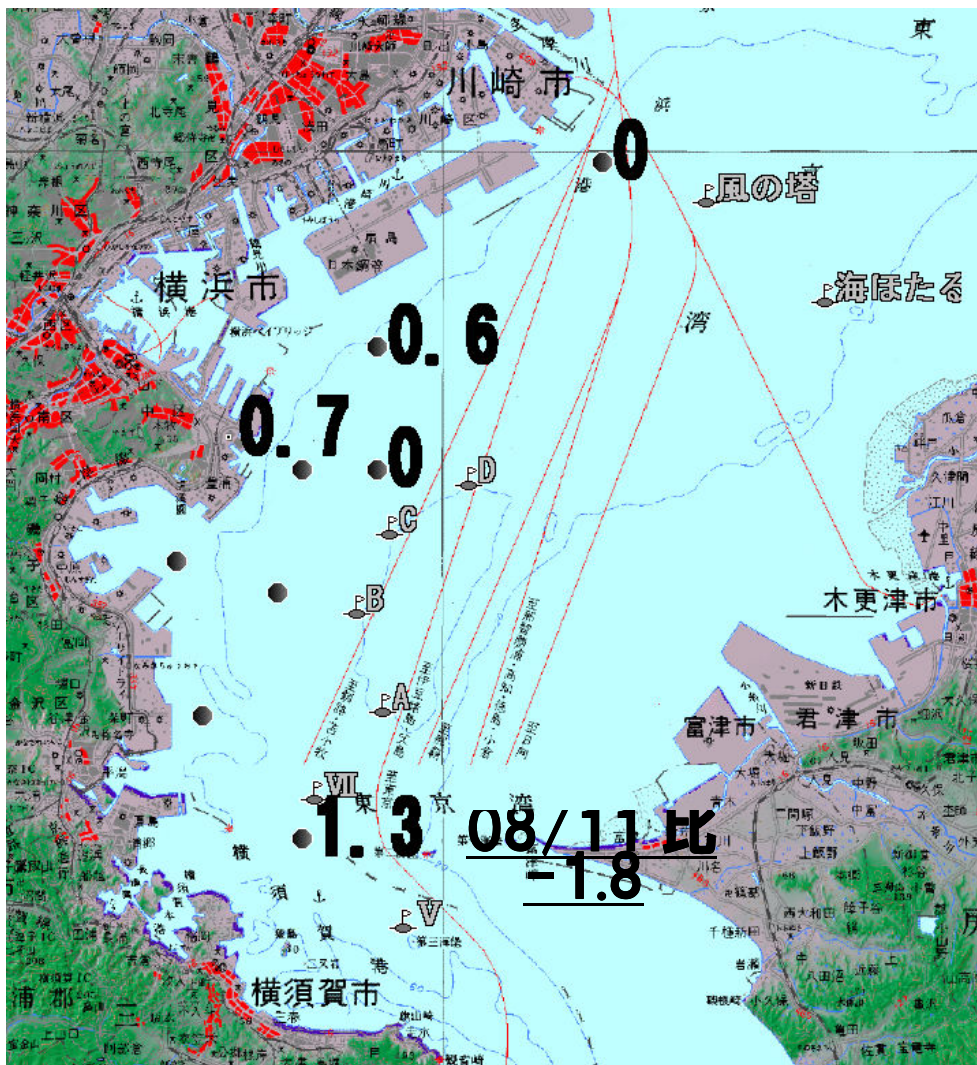
漁業調査船うしおにより調査を実施しました。

○水温は、表層で26～28℃台、底層では19～21℃台です。表層は北部ほど高く、底層は南部ほど高いです。

○塩分は表層で26～31台ですが、底層では32～33台と低下しました。外洋からの底層への高塩分水の波及が弱まったようです。

○貧酸素水塊 ( $\leq 2.5\text{ml/l}$ ) が全点で見られました。Cブイの北では無酸素またはきわめて酸素が少ない状態です。

○横須賀沖では前回08/11の3.1ml/lから1.3ml/lに低下しました。



底層の溶存酸素量(ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター  
資源環境部

電話 046(882)2313

酸素量がきわめて低い状態です。  
漁獲物の取り扱いにご注意ください。